

エレクトロニクス商社

22年の
経営戦略

マス商事

高城 久副社長

製造装置商社・マス商事は、ヤマハ発動機（ロボティクス事業部）代理店として実装機を中心にSMTに関わる製造装置を幅広く扱う。国内のほか海外展開する日系企業向けのビジネスに対応して

中国（蘇州、深圳）、シンガポール、マレーシア、フィリピン、インドネ



高城 副社長

シヤ、タイ、ベトナム、メキシコ、インドに営業拠点を構えている。高城久副社長は「前期（2021年9月期）は計画通りの売り上げで推移した。中国をはじめ海外がけん引し、日本国内もさまざまな補助金制度の効果もあり、電子機器製造業が活発に動いたことで売り上げ増につながった。新規設備の導入や部品の極小化などに

伴う既存設備の入れ替えなど設備投資が戻り、ノズルを交換して既存設備を改良し、メンテナンス需要も増えている」と話す。本社ショールーム（横浜市港北区）を一新し、最新のSMT生産設備をそろえて21年

本社ショールーム 新、最先端の提案図る

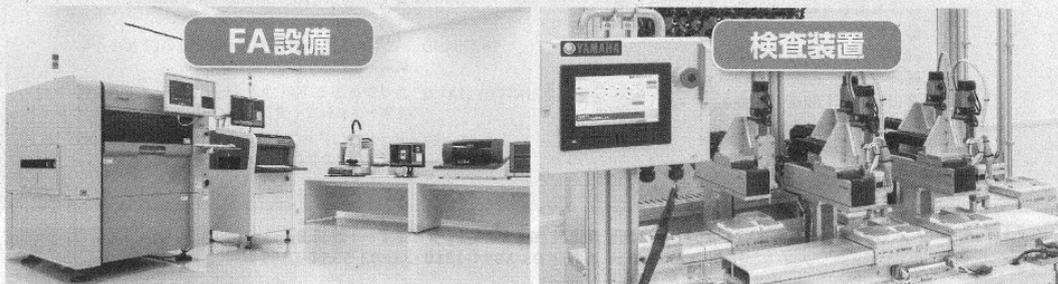
11月にオープンした。「自動化」「省人化」「高品質生産」をテーマに掲げた表面実装工程のモデルラインを設けた。ヤマハ発動機の「高品質生産」をテーマに充を重点に取り組み。高城副社長は「SMTのモデルラインを設けた。ヤマハ発動機のTははんだ印刷機からリニアコンベヤーモジュールをベースにしたI、後工程、さらに自働倉庫まで1社でそろえる。22年も海外市場の成長を見込み、特に中国、インドネシア、マレーシアなどの売り上げ増に期待を寄せている。」

（横浜港北区）を一新し、最新のSMT生産設備をそろえて21年深耕、基板検査機の強化、ロボット事業の拡大、サービスマン（エンジニア）の更なる増員している」と取り組みを述べる。22年も海外市場の成長を見込み、特に中国、インドネシア、マレーシアなどの売り上げ増に期待を寄せている。

SMT/半導体関連設備から産業用ロボットまで、生産現場に最適なトータルシステムをご提案



本社ショールーム リニューアルオープン



第36回ネプコン ジャパン エレクトロニクス開発・実装展

[会期] 1月19日(水)~21日(金) [会場] 東京ビッグサイト

株式会社 **マス商事** <https://www.mass.co.jp>

【本社/ショールーム】 横浜市港北区新横浜3-13-12 TEL:045-478-6151

【西日本支店】 大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビルディング910 TEL: 06-7166-5511

【東日本支店】 さいたま市北区宮原町3-372 カシワ商事宮原駅前ビル401 TEL: 048-677-6580

【海外11拠点】 シンガポール・マレーシア・インドネシア・タイ・フィリピン・ベトナム・中国・メキシコ・インド